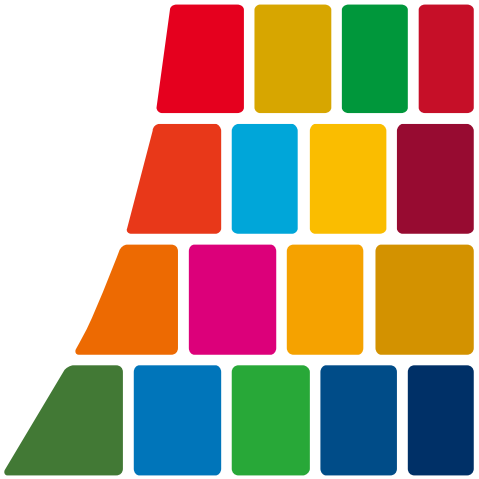


Kumamoto
for SDGs

SDGs
を学ぼう！

サステナブル　ディベロップメント　ゴールズ

Sustainable Development Goals

SDGs

エスディージーズ

持続可能な開発目標

SDGsって何だろう？

2000年、21世紀を目前にして、国連の「ミレニアム・サミット」にて、より安全で豊かな世界をつくるために国際社会が協力を約束する「ミレニアム宣言」が採択され、2001年世界から貧困をなくすための画期的な目標**「ミレニアム開発目標（MDGs エム・ディー・ジーズ）」が策定**されました。

8のゴール〔目標〕　21のターゲット〔達成基準〕が設定

2001～2015

SDGs（持続可能な開発目標）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標です。
持続可能な世界を実現する、そして地球上の誰一人として取り残さないことなどを誓っています。
SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組む普遍的なものであり、日本でも積極的に取り組んでいます。

17のゴール〔目標〕 169のターゲット〔達成基準〕が設定

2016～2030

1 貧困をなくそう
2 飢餓をゼロに
3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう
16 平和と公正をすべての人に
17 パートナーシップで目標を達成しよう

目標1：世界中の、あらゆる形の貧困を終わらせる

目標2：飢餓をなくし、生きていくために必要な食料を安定して手に入れることのできる権利を保障し、栄養状態を良くして、持続可能な農業を進める

目標3：あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

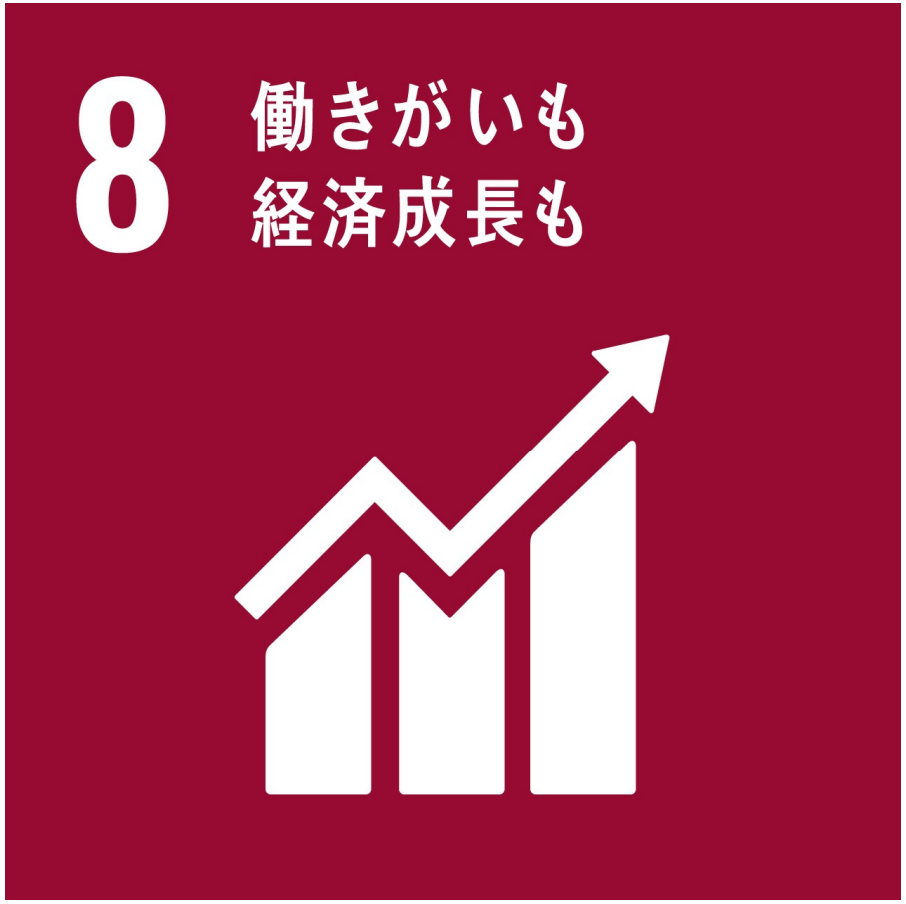
目標4：だれもが平等に質の高い教育を受けられるようにし、だれもが生涯にわたってあらゆる機会に学習できるようにする

目標5：ジェンダーの平等を達成し、
すべての女性や女の子に力を与える

目標6：水と衛生的な環境をきちんと管理して、だれもが水と衛生的な環境を得られるようにする

目標7：すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

目標8：自然資源が守られ、みんなが参加できる経済成長を進め、すべての人が働きがいのある人間らしい仕事をできるようにする



目標9：災害に強いインフラをつくり、みんなが参加できる持続可能な経済発展を進め、新しい技術を生み出しやすくする

目標10：国と国の間にある不平等や、国の中での不平等を減らす

目標11：まちや人びとが住んでいるところを、だれもが受け入れられ、安全で、災害に強く、持続可能な場所にする

目標12：持続可能な消費と生産のパターンを確保する

目標13：気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

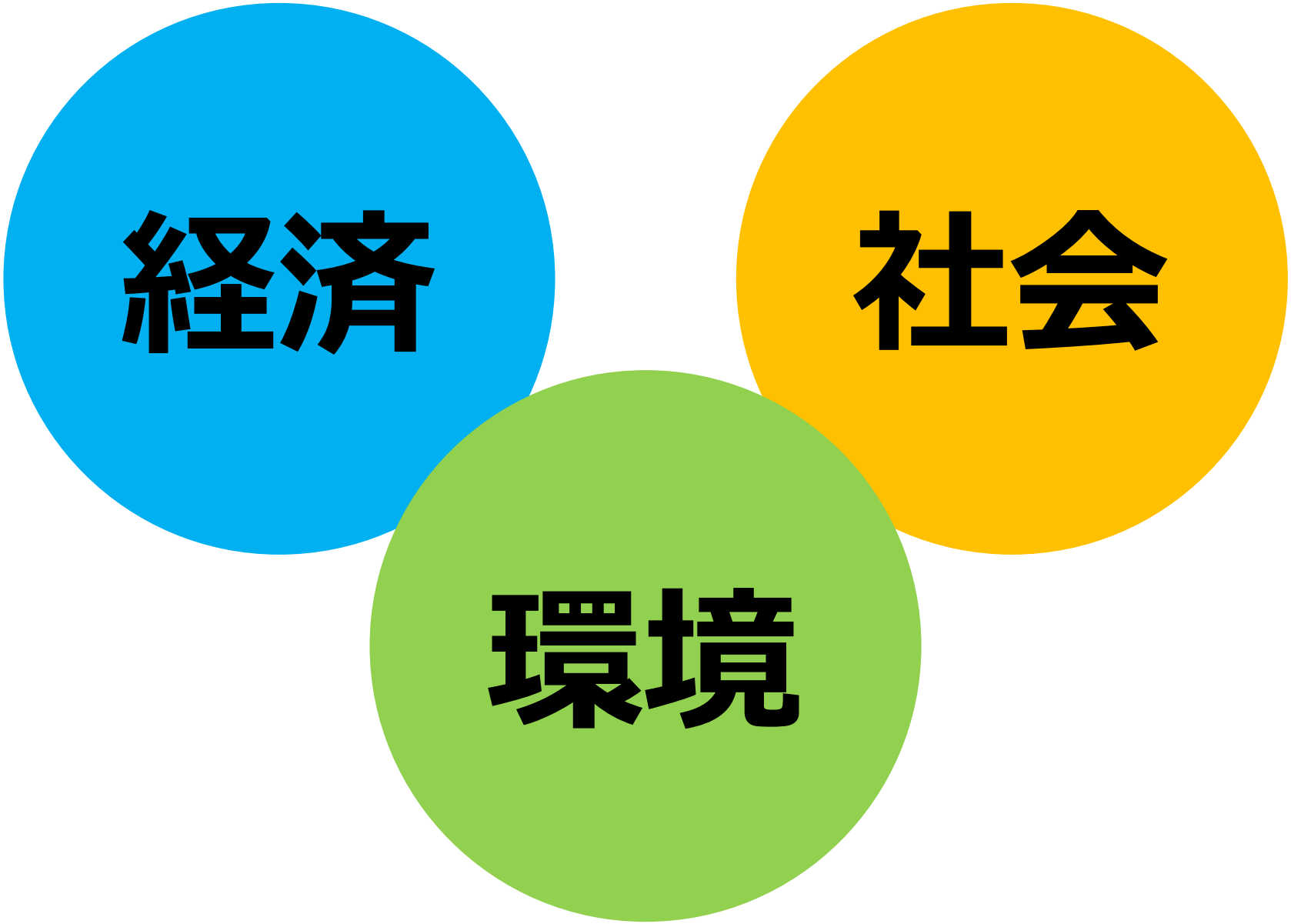
目標14：海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

目標15：陸のエコシステム（生態系）を守り、再生し、持続可能な方法で利用する。
森林をきちんと管理し、砂漠がこれ以上増えないようにし、土地が悪くなることを止めて再生させ、生物多様性（たくさんの種類の生き物が複雑に関わり合い、様々な環境に合わせて生きていること）が失われることを防ぐ

目標16：持続可能な開発のため、平和でみんなが参加できる社会をつくり、すべての人が司法（法律に基づいた裁判や手続き）を利用でき、地域・国・世界のどのレベルにおいても、きちんと実行され、必要な説明がなされ、誰もが対象となる制度を作る

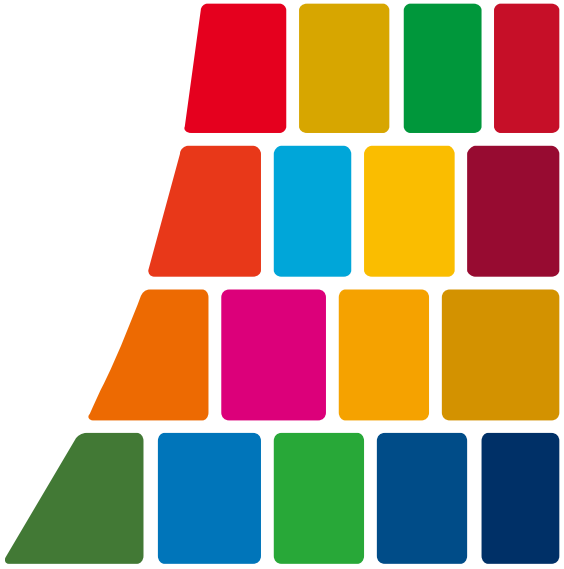
目標17：持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

地球上の誰一人として
取り残さない


経済
社会
環境

地球規模とか世界とか
私たちのふだんの生活とは
かけ離れているような・・・
私たちにできることって
あるのかな・・・？

ＳＤＧｓ未来都市
自治体ＳＤＧｓモデル事業



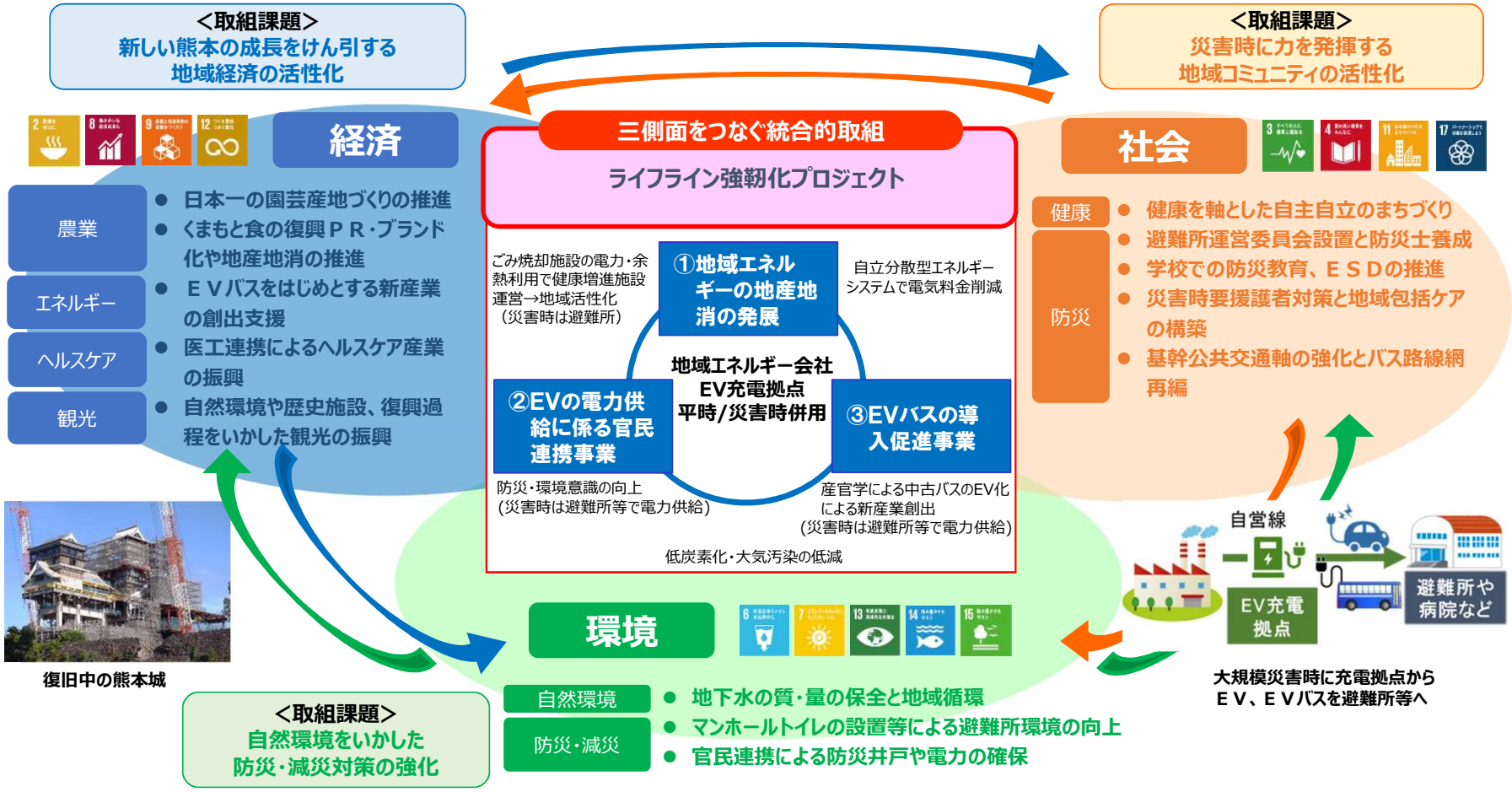
Kumamoto for SDGs

熊本市
Kumamoto City

熊本県熊本市

熊本地震の経験と教訓をいかした地域（防災）力の向上事業

平成28年に発生した熊本地震での経験をいかし、自主自立のまちづくりを行う「地域主義」という基本理念にもとづいた「地域（防災）力の向上事業」により地域単位の防災力を高めるとともに、地域エネルギーの地産地消、EVによる電力供給、EVバスの導入促進等によりエネルギー（電力）を核としたライフラインの強靭化を促進。



復旧中の熊本城

私たちになにができるかな？
私たちにできることって
あるのかな・・・？

電気はこまめに消して節電する

お風呂の残り湯を洗濯に利用する

ストローはできるだけ紙製のものを使用

移動は、公共交通機関を利用している

海岸清掃などのボランティアに参加する

学校や会社でSDGsについて話し合う

台風などの災害について準備しておく

地元の企業がどのような取組をしているか調べてみる

植林などのボランティアに参加する

子ども食堂の手伝いや支援をしてみる